

TAIYO KOKI

2024年度 第1四半期 決算説明資料

株式会社太陽工機 証券コード：6164

2024年4月26日

01 — 第1四半期決算概要

02 — トピックス

03 — Q&A

01 — 第1四半期決算概要

Financial Results

受注高
(1~3月) **18.0**億円

前年同期比

▲ **34.4%**売上高
(1~3月) **22.8**億円

前年同期比

+ **6.2%**営業利益
(1~3月) **1.2**億円

前年同期比

+ **5.2%**営業利益率
(1~3月) **5.6%**

前年同期比

▲ **0.1p**年間配当
1株あたり **50**円
(前期と同額)

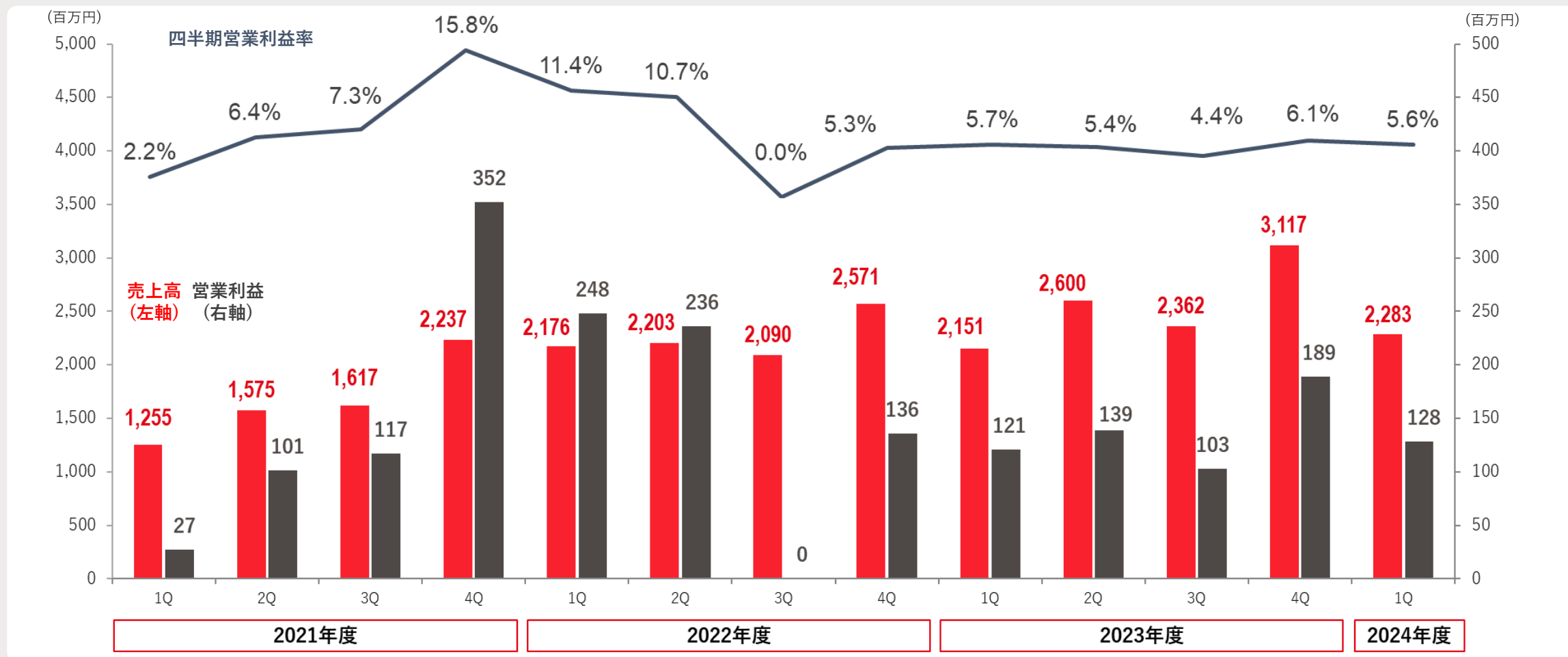
前年同期比較

1. 受注 …… 中国・その他アジアが一時的に減少し、海外受注比率は32.9%（前年同期比11.3pt減）
2. 業績 …… 潤沢な受注残の消化が進み、売上高、営業利益、四半期純利益ともに増加
3. 配当 …… 前期に続き、過去最高額の1株当たり50円（年間）の予定。

売上高および営業・経常・当期純利益は前年同期比で増加

(百万円)	1Q (1-3月)		前年同期比
	2023年度	2024年度	
受注高	2,753	1,805	▲ 34.4%
売上高	2,151	2,283	+ 6.2%
営業利益	121	128	+ 5.2%
営業利益率	5.7%	5.6%	▲ 0.1p
経常利益	132	136	+ 3.4%
当期純利益	91	92	+ 1.0%

前四半期の反動減の影響も、売上高・営業利益ともに前年同期比で増加

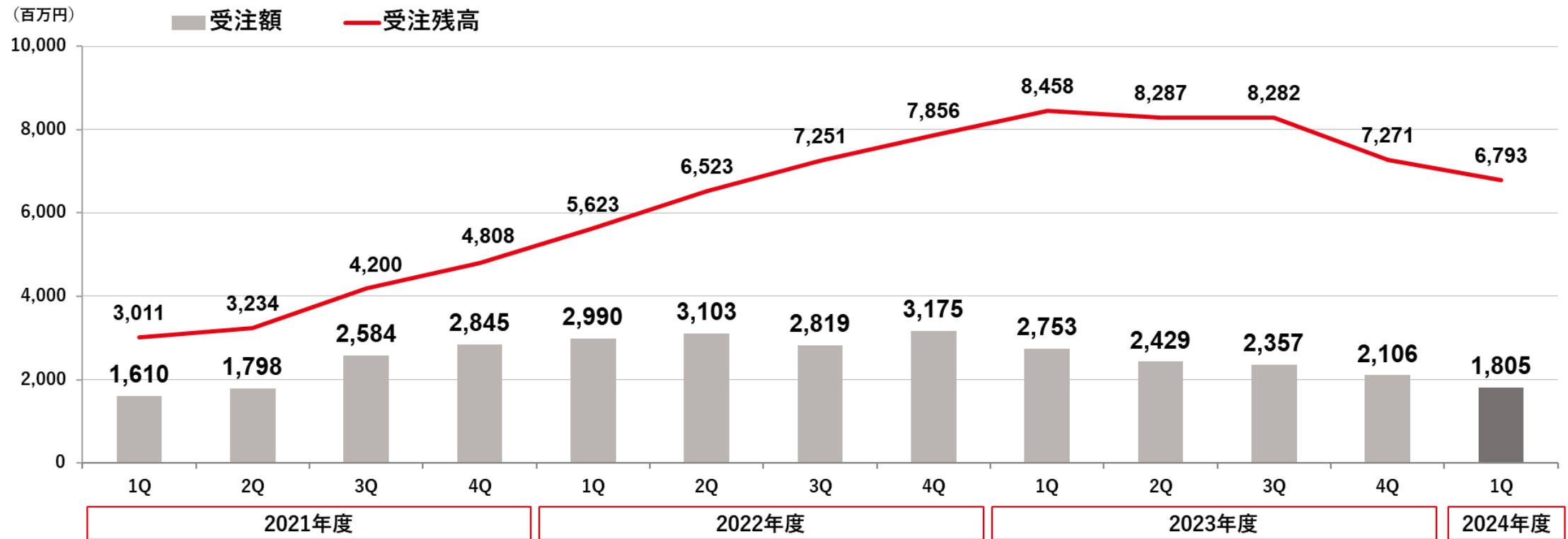


第2四半期以降の売上増を計画し棚卸資産が増加

(百万円)	2023年度	2024年度	
	12月31日	3月31日	増減
資産の部			
流動資産	6,420	6,434	14
現金及び預金	497	141	▲ 356
売掛金	2,557	2,163	▲ 393
棚卸資産	2,607	2,756	149
前払費用	39	119	80
関係会社短期貸付金	700	1,250	550
その他流動資産	18	3	▲ 15
固定資産	2,384	2,379	▲ 4
建物	673	660	▲ 13
土地	1,177	1,177	0
その他有形固定資産	279	288	9
無形固定資産	83	79	▲ 4
長期前払費用	8	7	▲ 1
繰延税金資産	138	147	8
敷金及び保証金	22	19	▲ 3
資産合計	8,804	8,814	9

(百万円)	2023年度	2024年度	
	12月31日	3月31日	増減
負債純資産の部			
流動負債	1,822	1,886	63
買掛金	342	519	176
未払金	135	166	31
未払費用	79	55	▲ 23
未払法人税等	37	61	23
前受金	858	866	7
製品保証引当金	153	138	▲ 15
役員賞与引当金	-	2	2
その他流動負債	215	76	▲ 138
純資産	6,981	6,927	▲ 54
株主資本	6,981	6,927	▲ 54
負債純資産合計	8,804	8,814	9

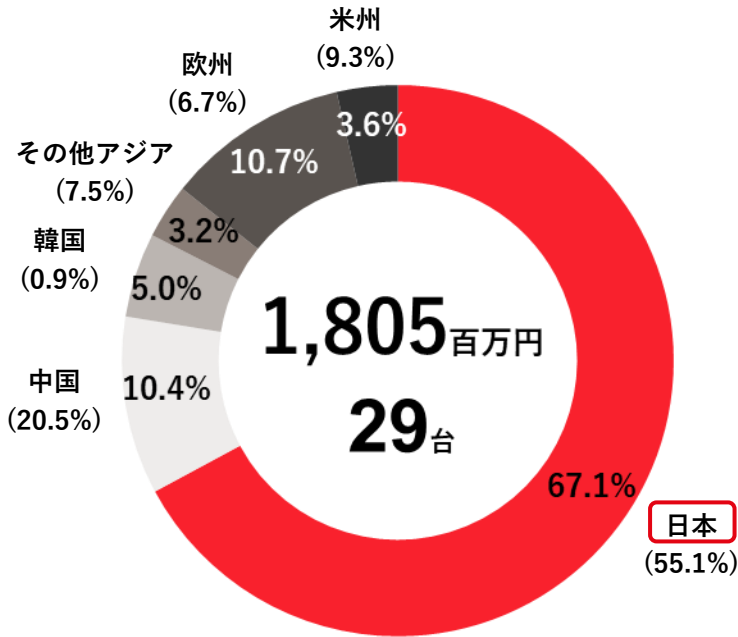
設備投資需要は調整局面



日本が向上。産業機械関連・工作機械関連が好調

※金額ベース
※カッコ内:2023年1-12月

据付地別

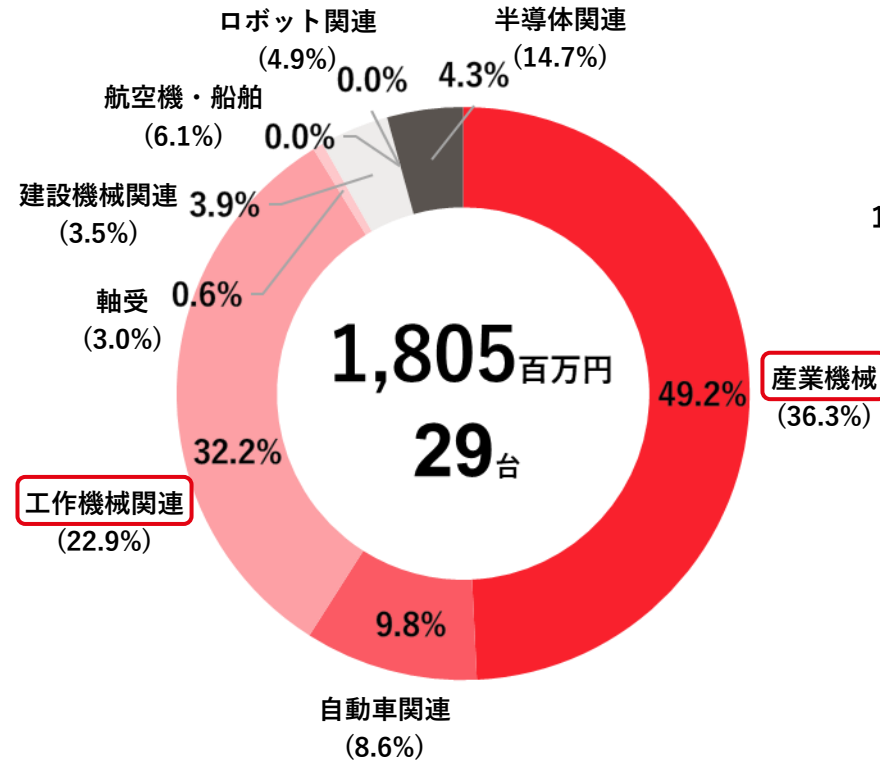


海外受注比率 32.9%

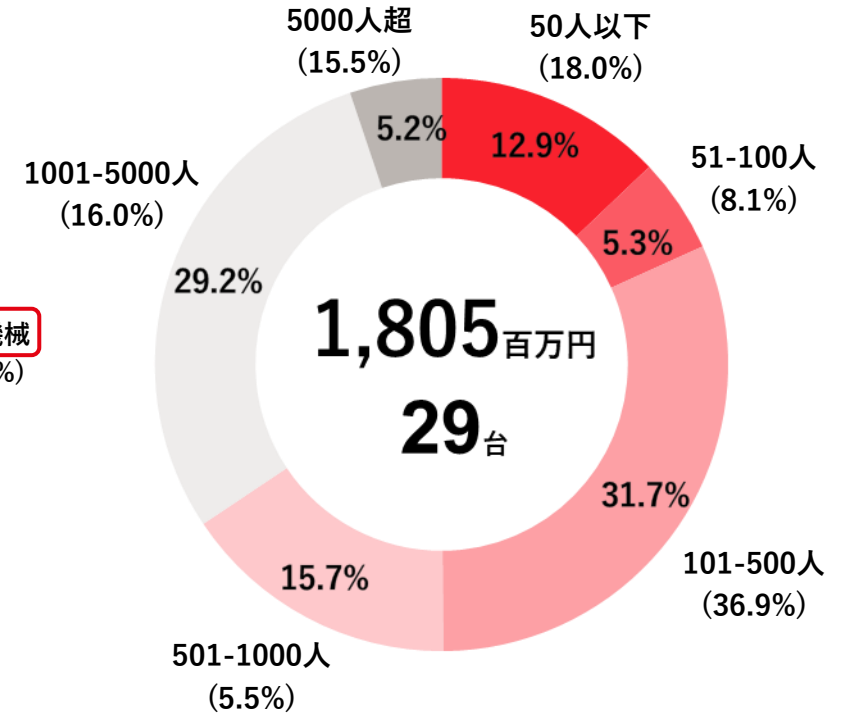
海外受注台数 12台

うち現地ユーザ 30.8%

業種別



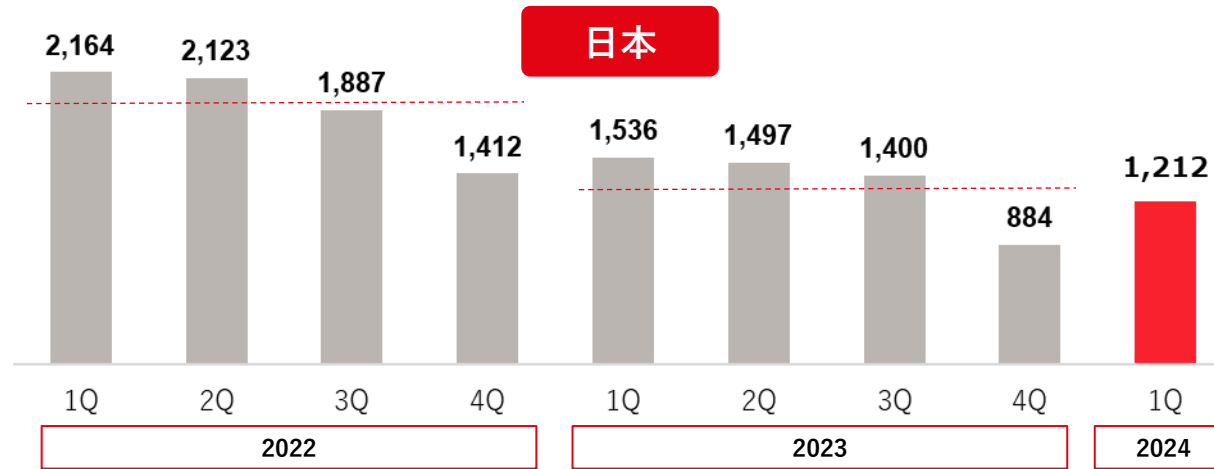
規模別



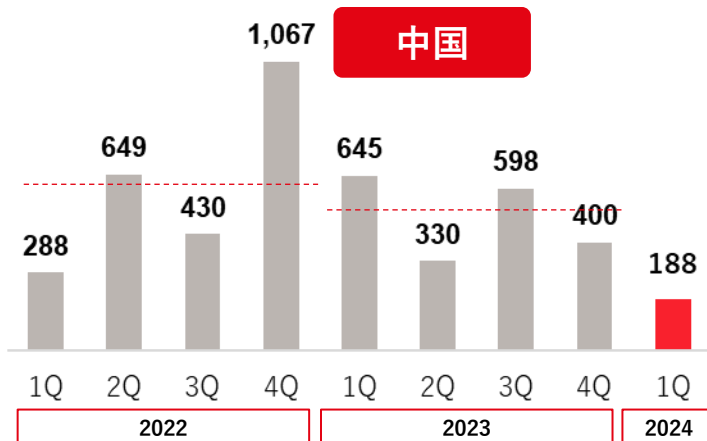
日本は底を脱し、回復基調

受注高 (百万円)

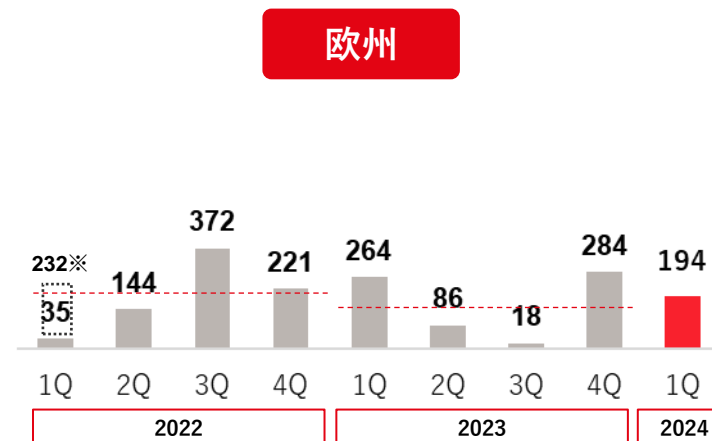
----- 期平均線



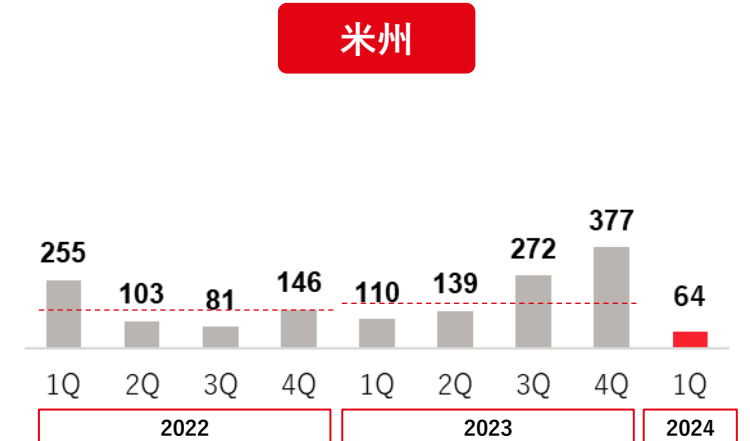
日本



中国



欧州

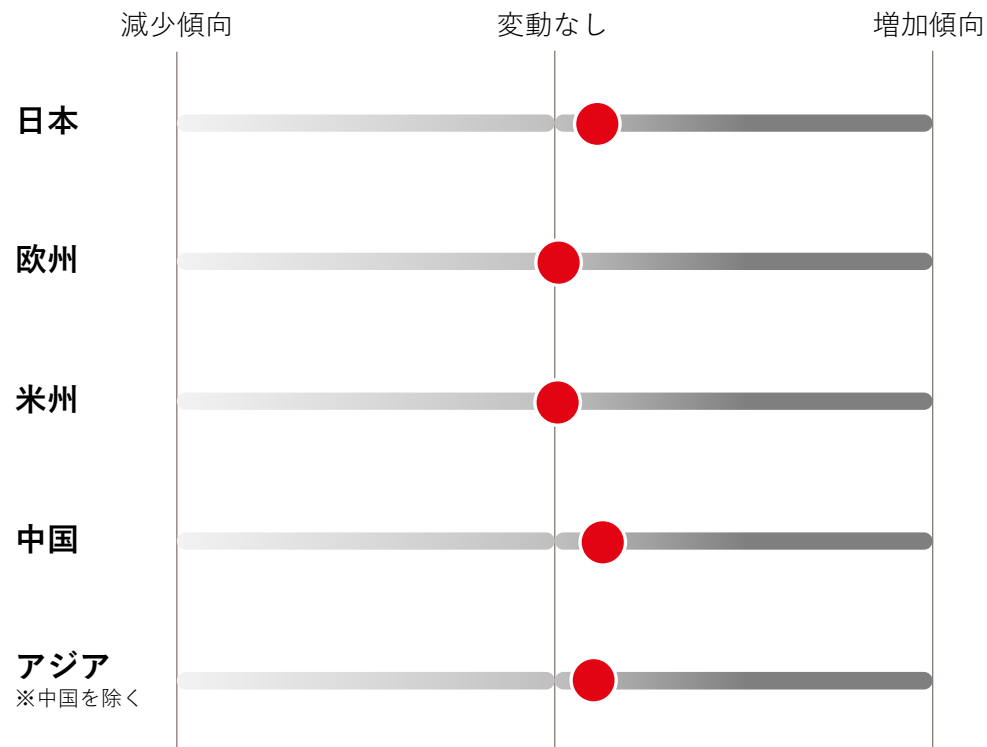


米州

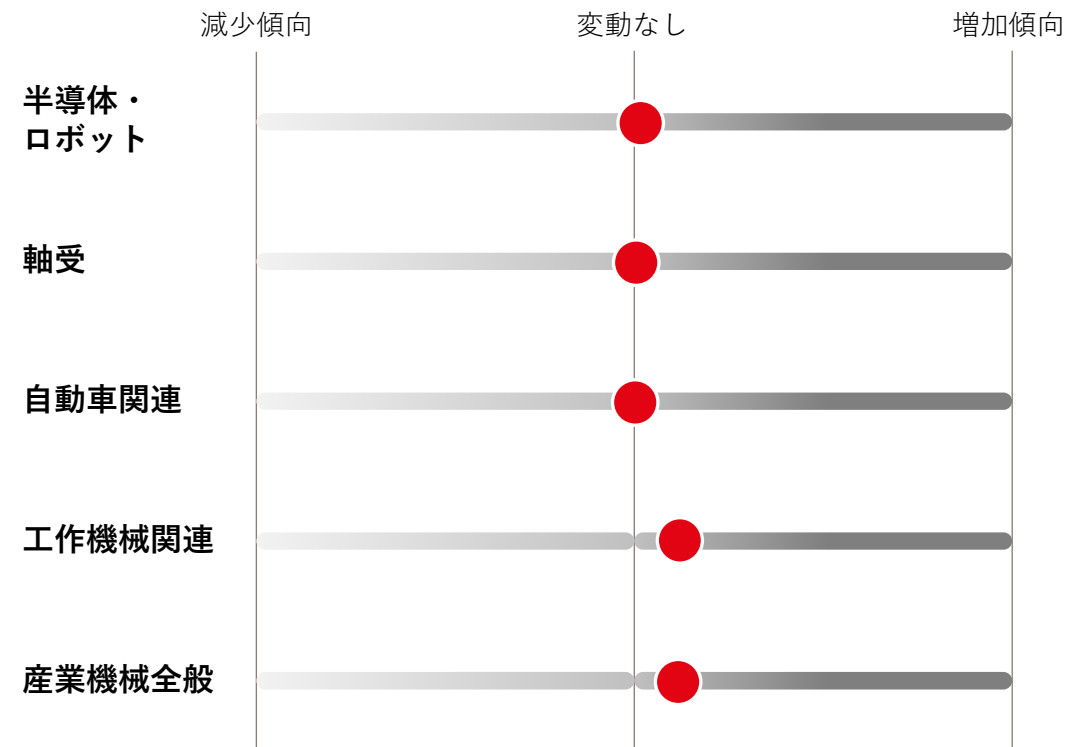
※ロシア・ベラルーシ向け受注残キャンセル197百万円

日本・中国・アジアで引合いが増加/工作機械・産業機械が増加基調

地域別

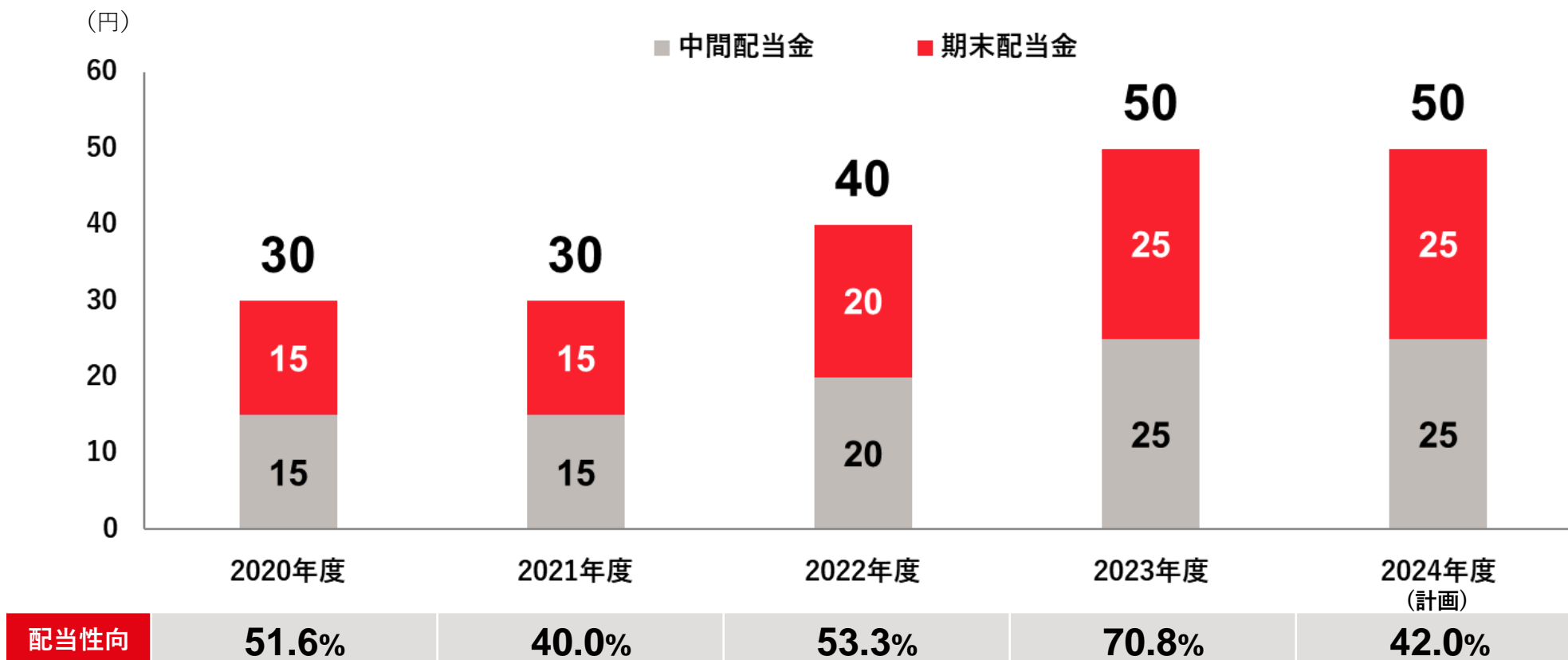


業種別



※いずれも2024年度2Qの当社受注予想（2024年度1Qと比較）

過去最高額の年間配当50円を継続予定



02 — トピックス

Topics

ドイツとインドに新駐在員を配置。工場見学ツアーを多数実施

● 本社工場見学ツアー実施国

● 駐在員配置国



新たに駐在員



既存スタッフ

NEW



中国 14名来社



NEW



インド 16名来社



台湾 10名来社



1月～3月

合計約60名の
お客様が来社



アメリカ 9名来社



メキシコ 3名来社



ドイツ 10名来社



第42回STF昭栄テクニカルフェア







開催日 : 2024年4月12日~13日

会場 : 燕三条地場産業振興センター

来場者数 : 約1,400名

出展機 : Vertical Mate 35



2024年度 主な展示会出展計画		開催月
第42回 STF昭栄テクニカルフェア（三条）		開催済み（4/12～13）
Chicago Innovation Days 2024（シカゴ）		5/7～10
Grinding Hub 2024（シュトゥットガルト）		5/14～17
Chicago Technology Days 2024（シカゴ）		9/8～12
AMB 2024（シュトゥットガルト）		9/10～14
JIMTOF 2024（東京）		11/5～10

03 — Q&A

Questions & Answers

Index

Q1：2024年度第1四半期の業績について？

Q2：2024年度第2四半期以降の見通しについて？

Q3：今期の配当金について？

Q1：2024年度第1四半期の業績について？

A1：2024年度第1四半期は、売上高が前年同期比+6.2%、通期計画（100億円）に対する進捗率22.8%の22.8億円（41台）となりました。営業利益は128百万円（前年同期比+5.2%）、営業利益率5.6%（同0.1ポイント減）で着地しました。前四半期（2023年4Q）の反動減による影響で進捗率は低い結果となっていますが、ほぼ当初の計画通り推移しています。受注については、様子見が継続して調整局面となっていますが、国内で底を脱して回復の兆しがあり、中国・アジアも引合いは増加しており、徐々に回復する見通しです。

Q2：2024年度第2四半期以降の見通しについて？

A2：2024年度第2四半期は、受注残より着実に売上を伸ばす計画です。1台当たりの機械単価が高くなっており、機械1台ごとの売上および利益に与える影響が大きくなっています。計画的な生産活動を通して売上高および営業利益の増額を達成いたします。2024年度通期業績については、昨年実施した価格改定の効果や生産の効率化を通して、売上計画100億円、営業利益10億円、営業利益率10%、を計画しております。

Q3：今期の配当金について？

A3：2024年度は、1株あたりの年間配当金を50円とし、過去最高額の継続を計画しております。前期（2023年度）と同額となり、配当性向としても2024年度計画数値では42.0%と高水準を維持します。利益を積み増して配当金として還元できるように、着実な事業活動を継続してまいります。

TAIYO KOKI

証券コード：6164

IRに関するお問い合わせ先

株式会社太陽工機 経理財務部 IRチーム

TEL: 0258-42-8808 URL: www.taiyokoki.com



将来予測について

当資料には、当社の目標、計画などの将来に関する記述が含まれております。これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づく判断及び仮定に基づいております。今後の経営方針転換、外部要因の変化により、将来的に実際の業績と大きく異なる可能性があります。なお、不確定性及び変動可能性を有する要素は多数あり、以下のようなものが含まれます。

- 為替相場の変動
- 当社が営業活動を行っている市場内における法律、規制及び政府政策の変更
- タイムリーに新商品を開発し、市場に受け入れられるようにする当社の能力
- 当社が営業活動を行っている市場内における政治的な不安定さ

お取り扱い上のご注意

本資料は、当社をご理解いただくために作成したもので、当社へ対する投資の勧誘を目的としておりません。本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。本資料中の情報は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであります。